

番号	タイトル	時間 (分)	制作年 度	テーマ	種別	字幕	副音声	規格	備考
68	風のひびき	54	2000	障害者		○		VHS	聴覚に障害のある主人公がホームヘルパーとして働き様々な現実の壁を体感しながらも前向きに生きていく姿を描く。
69	子どもの声に耳をすませて	22	2000	児童虐待		×		VHS	虐待への正しい理解とその防止を図ることを目的に子どもの立場に立って制作。
72	翔太のあした	54	2001	男女共同 参画社会		○	×	VHS	この物語は3部構成となっており、学校、職場、家庭とそれぞれの場面での男女の意識の差を描くことにより、未来を担う子ども達に自ら男女共同参画社会の実現がどのような意義をもつのかを考えてもらい、実現への行動力を育ててもらうことを目的としています。
74	今を生きる女たち (働く母と家庭の選択)	70	2001	男女共同 参画社会		×		VHS	家事・育児と社会参加の両立を目指して生きる女性の姿を紹介し、21世紀の男女共同参画のあり方をおして、広く女性の人権について考えていくことを目的としている。
75	山田まりやのJINKEN	59	2001	人権一般		×		VHS	全国中学生人権作文コンテスト入賞者を訪ねて作文に書かれていた現実を映像で紹介するとともに、そこに書ききれなかった現実も含めて、生活をありのままに映しています。
76	夢の箱	50	2001	外国人差別		○		VHS	結婚を機に日本で生活するようになったタイ出身の女性を中心に彼女と彼女の家族が出会う様々な場面を通して、一人一人が互いの文化や生活習慣の違いを認め合い理解していくことの大切さを描いています。
78	ワークショップは技より心	26	2001	人権教育 啓発		×		VHS	参加者自ら積極的にかかわることのできる「ワークショップ」を実践するための具体的な手引きとして、準備する道具の一つひとつ、プログラムの時間配分や進行上の工夫等々に至るまで、大事な「心」の込め方のイメージが浮かぶように実践例を収録し解説。
79 80	21世紀はみんなが主役	23	2001	男女共同 参画社会		×		VHS	男女共同参画基本法のあらまし

番号	タイトル	時間 (分)	制作年 度	テーマ	種別	字幕	副音声	規格	備考
86 87	虐待から子どもたちを守るために 第一部ドラマ 「扉をあけて」 第二部ドキュメンタリー 「それぞれにできること」	53	2001	児童虐待		×		VHS	児童虐待救済の状況をドラマとドキュメンタリーで紹介しながら、問題を潜在化、深刻化させないためには当事者やその関係者だけでなく、地域での連携が不可欠であることを描いています。
90 91	あなたを守りたい —DVと児童虐待—	30	2001	DV 児童虐待		×		VHS	深刻化する児童虐待の実態や、女性や子ども達の人権を守るために働いている人々の活躍を紹介しながら、家庭では今何が起きているのか、その真相に迫ります。
92 93	内藤剛志の中学生トークライブ	30	2001	人権一般		○		VHS	前半のトークでは、障害者と接する時のとまどいといった身近な事例から、共に生きるためには何が重要かという本質的な問題にまで触れており、後半はハンセン病療養所に住む元患者の方との交流体験を描いた作文を紹介しています。そしてトークは差別や偏見をなくすために語り合うことがいかに重要であるかを印象づけて締めくくっています。
96	あなたの笑顔に会いたくて —私たちのJINKEN—	30	2002	人権一般		×		VHS	「人権」。よく耳にする言葉ですが、その意味は何かと問われれば、漠然としたイメージしか思い浮かばない方が多いのではないのでしょうか。 その「人権」について、全国の中学生たちが真正面から向き合い、自らの思いをつづるのが、毎年行われている「全国中学生人権作文コンテスト」です。 22回目を迎えた今回は、急性骨髄性白血病という重い病気の淵から生還したタレントの吉井怜が、受賞者の中から選ばれた二人の中学生の元を訪れ、彼らの書いた作文を紹介するとともに、「人権」について一緒に考えていきます。
98	この街で暮らしたい —外国人の人権を考える—	32	2002	外国人		×		VHS	入居拒否の例をもとに近年日本に移り住むようになった外国人への偏見を描きながら、外国人の人権について考えていく。
100 101 102 103	えせ同和行為排除のために	30	2002	えせ同和		×		VHS	えせ同和行為による被害は企業ばかりでなく、あらゆる場で起こりうる可能性がある。えせ同和行為を排除し、一日も早い同和問題の解決の一助となるよう、研修や講演会等で活用できる教材として制作された、ドラマ仕立てのビデオ。
104 105	地域こそって子育てを ～薬丸裕英が聞く樋口先生の子育 て支援ガイド～	28	2003	子育て		×		VHS	子育ての相談、保育施設、仕事と子育ての両立をめぐる支援策とその活動。政府の子育て支援。

番号	タイトル	時間(分)	制作年度	テーマ	種別	字幕	副音声	規格	備考
107 107-1 107-2	プレゼント	17	2003	いじめ	アニメ	○	×	VHS	小学4年生の綾香が同級生的美由紀の誕生日に手作りの写真立てをプレゼントするが、美由紀はそれを気に入らずこれを契機に綾香にいじわるを始める。次第に他の友人も綾香を避けるようになる。クラスで孤立している麻里だけが綾香をかばうが、ある出来事をきっかけに綾香は学校を休んでしまう。
109	犯罪被害者の人権を守るために	33	2003	犯罪被害者		○	○	VHS	犯罪被害者やその家族の人権の保護が社会的に重要な課題となっています。被害者の現状を広く伝え、人権について身近な問題として考えていきます。
111	根絶！夫からの暴力	30	2004	DV		×		VHS	内閣府男女共同参画局の作成による啓発ビデオ
114	陽だまりの家	42	2004	高齢者 男女共同 参画社会		×		VHS	家庭や身近なところで起こる言葉や力による暴力の問題を取り上げ、「人間の尊厳・いのちの尊さ」、「自他共により良く生きていくためには何が必要か」、「家族のあり方」などを考えていただくために制作した。
115	私たちの人権宣言 転校生はおばあちゃん！?	50	2004	高齢者		○	○	VHS	中学生2年生川島みちるのクラスに坂野ウメという74歳のおばあさんが転校してくる。ある日、学校を休んだウメのお見舞いに行ったみちるたちは、ウメの戦争時代の辛い体験と、「勉強したい」という夢が叶えられずに亡くなった幼なじみの話を聞く。翌日、その話を聞いた担任のガッツ先生は、「世界人権宣言」と「子どもの権利条約」についてみんなに教える。「どうしたら人権侵害はなくなるんだろう」と考えたみちるは、あることを思いつく。
117 118	人KENまもる君とあゆみちゃん 世界をシェアせに	15	2005	子ども	アニメ	○	×	VHS	世の中のすべての人が幸せになることを願い、旅をしている心優しい人KENまもる君とあゆみちゃんが、ある日訪れた野菜村で起きた出来事をきっかけに、二人が村人たちの手助けをする過程を描きながら、相手を思いやる心を考える。
121 122	未来への虹 ーぼくのおじさんは、 ハンセン病ー	30	2005	ハンセン病	アニメ	○	○	VHS	「全生園」に住む平沢さんの家へおつかいを頼まれた小学校6年の正太は、平沢さんの容姿に驚き、戸惑いを覚える。そんな正太に、平沢さんは差別を受けてきた過去を語りかけます。ハンセン病元患者の平沢保治さんをモデルに書かれた「ぼくのおじさんはハンセン病ー平沢保治物語ー」をもとにつくられた作品である。
125	未来への道標 ～ハンセン病とは	30	2005	ハンセン病		○	×	VHS	平成17年12月から翌2月にかけて全国36の放送局で放映したものをビデオ化したもの。元アナウンサーの藪本雅子さんがハンセン病療養所の入所者や元入所者のもとを訪れ、その実態や現状を明らかにするとともに、医学的観点からも正しい知識・理解を深めていく。
132 133	拉致～許されざる行為～ 北朝鮮による日本人拉致の悲劇		2007	北朝鮮問題		×	×	DVD	政府・拉致問題対策本部が作成した拉致問題の概要や政府の取組等を紹介するもの。北朝鮮側の対応がいかに不誠実かを明示しつつ、問題解決の重要性を国内外に訴えかける内容となっており、本編(約20分)とダイジェスト版(約8分)を日本語ほか8カ国語で収録されている。  ※ PAL方式によるDVDのため、対応した再生機が必要。

番号	タイトル	時間 (分)	制作年 度	テーマ	種別	字幕	副音声	規格	備考
134 135 136	桃色のクレヨン	28	2006	いじめ 障害者	アニメ	○	○	VHS	人権意識とは、分かりやすい言葉で言うと「かけがえのない命」の大切さを感じることであり、「思いやりの心」を大事にすることだと言えます。「桃色のクレヨン」は、このような大切なことに気付いていく主人公の姿をテーマにしており、子どもと大人と一緒に見て楽しむ、少しほろっときて、それでいて心が温まる作品です。たぶん、あなたにも大切なことをいっぱい気付かせてくれるはずですよ。
142 143	すべての人に人権が ～世界人権宣言と法務省の人権擁 護機関～	30	2007	人権一般		×		VHS	「人権」とは、人が生まれながらにして持っている基本的な権利のことです。この保障を初めて国際的にうたったのは、1948年の国連総会で採択された「世界人権宣言」でした。このビデオでは、タレントの早見優がナビゲーターとなり、「世界人権宣言」についてご紹介するほか、我が国における人権課題や、それらの解決のために法務省の人権擁護機関が行っている取組をご紹介します。みなさんの「人権」について一緒に考えてみましょう。
144-1 144-2	見上げた青い空	34	2007	いじめ		○	○	DVD	ある日の昼休み、何気なく校庭を眺めていた岸田の目に、校門に立ち尽くす幸江の姿が映ります。その頃の幸江は既に保健室登校になっていました。学校に入れず立ち尽くしている姿は、同じように校門に立ち尽くしていた良太の姿と重なります……。この作品には、ドラマに登場した役者がいじめ問題について、それぞれの立場で語るパートがあります。そこにはいじめ問題を解決するためのヒントが盛り込まれています。この作品を見て、みなさんもクラスでいじめ問題について話し合ってください。
145 146	私たちの声が聞こえますか	30	2007	高齢者		○	○	DVD	本作品は、女優の渡辺美佐子による「ひとり芝居」(施設職員編・入所者編)を中心に、施設職員の人権意識を高める必要性・手法等に関する専門家へのインタビューや、人権意識を高める取組として実際に施設内で行われた人権啓発活動の紹介等「どんな行為が入所者の人権を侵害する行為に当たるのか」ということが自然に理解されるような構成になっており、施設の運営に人権の観点が必要であることを強調しています。
147	セツちゃん	34	2004	いじめ		×		VHS	高木家はどこにでもある普通の家族。サラリーマンの父・雄介、専業主婦の母・和美に、中学2年生の娘・加奈子がいる。加奈子は優等生である。ある日、加奈子が「セツちゃん」という転校生について話し出した。「みんなから速攻で嫌われちゃったの。とにかく生意気でいい子ぶってんだよ」と言うと、「加奈が面倒をみてやればいいだろう、友だちなんだろう」と雄介がきりかえす。加奈子は黙ったままだった。
151	配偶者からの暴力の根絶をめざして ～配偶者暴力防止法のしくみ～	35	2008	DV				DVD	配偶者からの暴力は、犯罪となる行為をも含む重大な人権侵害です。配偶者からの暴力は、あなたの身近なところでおきています。「配偶者暴力防止法」は平成13年に制定され、平成19年7月に保護命令の拡充や市町村の取組の強化を柱とした改正法が成立し、平成20年1月に施行されました。このDVDでは、配偶者からの暴力の根絶をめざして、「配偶者暴力防止法」のしくみ等についてわかりやすく紹介しています。

番号	タイトル	時間 (分)	制作年 度	テーマ	種別	字幕	副音声	規格	備考
152-1 152-2	同和問題と人権 ～あなたはどのように考えますか～	28	2008	同和		○	○	VHS	<p>皆さんは、同和問題についてどのくらい知っていますか？</p> <p>同和問題は、日本社会の歴史的発展の過程で形づくられた身分的差別により、日本国民の一部の人々が長い間、経済的・社会的・文化的に低い状態に置かれることを強いられ、今なお、日常生活の上で様々な差別を受けるなどの我が国固有の人権問題です。</p> <p>この問題の解決を図るため、国は、地方公共団体とともに立法措置を含む様々な対策を講じてきましたが、インターネットを悪用した差別的書き込みや結婚・就職問題を中心とする差別事案は、いまだに後を絶ちません。</p> <p>同和問題とは一体どのような問題なのか、どうしてこのような問題が存在し、何故なくなるしないのか。</p> <p>同和問題を正しく理解し、同和問題を解決するためにはどうすればいいのか、このビデオを見ながら、一緒に考えてみませんか。</p>
152-3			2008			×	○	VHS	
152-5			2008					DVD	
153	ある日突然最愛の娘を奪われて ～犯罪がその後にもたらすもの～	41	2008	犯罪被害者				DVD	<p>「事件というのは何の前触れもなく突然やってきて、平和で幸せな家庭を壊してしまうのです。回復することのない傷を心に負わせられ、遺された家族さえもバラバラにされてしまいますので・・・。」</p> <p>鈴木和子さんの長女、幸子さんは大学の同級生にストーカー行為を受け、殺害されました。幸子さんを亡くしたことだけでも、耐えきれないほど苦しんだご家族をさらに傷つけたのは、事件後における周囲の人々の様々な態度や反応でした。</p> <p>犯罪被害によって大切な家族を失った方の喪失感、孤独感、不信感は計りしれません。あなたも、気づかないうちに誰かを傷つけていませんか？</p>
154-1 154-2	自分らしい明日のために 早見優が案内する成年後見制度	30	2009	成年後見制度		○	○	DVD	<p>「成年後見制度」は認知症など精神上の障害によって判断力が低下した人たちが、自分らしく安心して生活し活動できるように支援するための制度です。</p> <p>我が国が超高齢化社会に適切に対応していくためには、市町村、家庭裁判所、社会福祉協議会、法律や福祉の専門家など多数の関係者の連携を一層強化していくことに加えて、多くの市民の皆さんに成年後見制度に対する関心と理解を深めていただき、制度を支えていただくことが大変重要です。</p> <p>より多くの皆さんに「成年後見制度」を身近なものにしていただければと強く願っています。</p>

番号	タイトル	時間 (分)	制作年 度	テーマ	種別	字幕	副音声	規格	備考
155	インターネットの向こう側	本編 26 解説 10	2009	インターネット		○	○	DVD	半年前、いじめ問題を克服したはずの青野北高校の2年A組だったが、ここにきて「学校裏サイト」を利用した「ネットいじめ」の問題が起きていた。 同時に、「なりすまし」の「プロフ」を作られ被害を受ける生徒も。担任教師の高木雄介(袴田吉彦)は、インターネットを利用した誹謗中傷や個人情報の漏えいは『人権侵害』である、ということを理解してもらおうと、携帯電話やインターネットが抱える問題点について保護者や生徒たちと話し合う……。
156	じんけんの森の大冒険		2008	人権一般				DVD	パソコンやDVDプレイヤーで、子どもと大人と一緒に人権について楽しく学べるDVD。「じんけんの森」にある、7つのエリアを冒険することで、楽しみながら人権についての理解を深めることを目的として作成されている。 ・子ども向けの人権の話(12話)コーナー ・応援メッセージコーナー(佐藤弘道・松本梨香・森本稀哲・やなせたかし) ・人権クイズに挑戦するコーナー ・人権に関する条約コーナー
157	人と人とのよりよい関係を つくるために 交際相手とのすてきな関係を つくっていくには	指導者用 42 受講生用 22 資料 4 アニメ 3 インタ ビュー 2	2009	DV		○		DVD	このDVDは、若年層を対象とした交際相手からの暴力の予防啓発教材『人と人とのよりよい関係をつくるために』を使った授業の例を、指導者向けにわかりやすく解説した教材です。若年層にそのまま視聴させることもできる部分を含めた構成になっています。
158-1 158-2 158-3 158-4	①勇気のお守り  ②自分の胸に手を当てて	①16 ②15	2011	①いじめ ②インター ネット	アニメ	○	○	DVD	① 転校生の林太郎は、クラスメイトとの間で起こった事件を契機に学校を休むようになってしまう。しかし、友人の思いやりや「子どもの人権SOSミニレター」による人権擁護委員への相談をきっかけに、次第に立ち直っていく… 当事者同士では解決の難しい子どもたちのいじめについて、考えてもらうきっかけとなるアニメです。 ② 学校裏サイトの掲示板への心ない書き込みをきっかけに、不登校となる優子。そして、書き込んだ未唯もネットいじめのターゲットとなっていく。問題解決のために、洋平は「子どもの人権110番」へ相談し、クラス全員で話し合うことになるが… 近年、社会問題となっている学校裏サイトやネットいじめについて、その本質を理解してもらうアニメです。
159	三遊亭円楽が案内する任意後見制度 伝えたい、実現したい 自分の生き方	33	2010	成年後見制度		○	○	DVD	備えあれば憂いなし。心配なことに対する十分な備えがあれば、安心して心にゆとりのある暮らしを送ることができます。 認知症などになって自分でしっかりと判断ができなくなったとしても、信頼できる誰かが見守り、支えてくれたら…、その人に自分の望みを伝え、実現してもらえるとしたら…。 超高齢社会の今、自分らしく生き生きとしたシニアライフを手に入れるために、「任意後見制度」を活用されてはいかがでしょうか。

番号	タイトル	時間 (分)	制作年 度	テーマ	種別	字幕	副音声	規格	備考
160-1 160-A 160-B 160-C 160-D 160-E	セクハラ パワハラ えせ同和行 為 あなたの職場は大丈夫?	46	2010	セクハラ パワハラ えせ同和行 為		○	○	DVD	「セクシュアル・ハラスメント」や「パワー・ハラスメント」、また同和問題を口実に、企業等に不当な利益や義務のないことを要求する行為である「えせ同和行為」は、見過ごすことのできない人権問題です。企業の社会的責任(CSR)が重視される時代、人権への配慮を怠った企業は、顧客や社会から信頼を失うこととなります。このビデオでは、「セクハラ」「パワハラ」「えせ同和行為」をテーマに取り上げた3つのドラマを通じて、一人ひとりが人権問題に向き合い、人権について考えていくことを目的としています。
161-1 161-2	デートDVって何? ～対等な関係を築くために～	22	2012	DV		○	○	DVD	「デートDV」に関する3つの事例紹介の後に人権擁護委員による事例解説がある構成となっています。主に大学生の男女交際において起こり得る事例を通して、暴力の種類、背景、悪影響、対等な関係を築くための方法などについて解説しています。
162-1 162-2	虐待防止シリーズ 「児童虐待」、「高齢者虐待」、 「ドメスティック・バイオレン ス」	46	2012	児童虐待 高齢者虐待 DV		○	○	DVD	このDVDでは、子ども・高齢者・配偶者に対する虐待の事例をドラマで描くとともに、問題点や第三者としての関わり方について専門家のコメントを紹介しています。 ドラマを通して、虐待を他人事ではなく、身近な問題として捉え、虐待の防止・解決について考えていくことを目的としています。
164	いじめケース・スタディ ーみんなで考えようー	16	2010	いじめ		×	×	DVD	いじめには、無視、暴力、プロフ・ブログ・掲示板(学校裏サイト)での誹謗中傷などがあります。ケースによって、対処法には違いがあります。本作品は、それぞれのケースに合わせて、どのような対応をすれば、いじめ被害を解決できるか、保護者や教師にどのように相談していけばいいかを、再現ドラマを交え、教育評論家尾木直樹先生がわかりやすく解説したものです。子どもたちが話し合いの中で、人権を尊重する心を育てられるように制作されています。
165-1 165-2	わたしたちの声 3人の物語 ～「全国中学生人権作文コンテス ト」入賞作品をもとに～	45	2013	いじめ		○	○	DVD	このビデオでは、「全国中学生人権作文コンテスト」入賞作品の作者の中学生が、日常生活のなかで「人権」について理解を深めていった〈気づき〉のプロセスを描いています。 「いじめ」、「風評による偏見や差別」「震災と人権」、「お互いをリスペクト(尊重)すること」をテーマにした3編のドラマを通して、視聴者に、身近なところから「人権とは何か」「人権尊重とはどういうことか」といった、人権への〈気づき〉を促すことを目的としています。

番号	タイトル	時間 (分)	制作年 度	テーマ	種別	字幕	副音声	規格	備考
166-1 166-2 166-3	悩まずアタック! 脱・いじめのスパイラル	33	2013	いじめ		○		DVD	この作品は、いじめの防止対策推進法が成立したことを機に、法務省が主催する全国中学生人権作文コンテストの中で、法務大臣政務官賞を受賞した「いじめのスパイラル」をドラマで映像化したものです。この作文は、実際にいじめにあって悩み苦しんだ、ある女子中学生が、なんとか周囲の人々に悩みを告白するきっかけをつかみ、いじめ問題を解決していく、一つの手がかりを提示する内容です。この作品を多くの子どもたちが鑑賞することで、いじめられたときは一人で悩まず、いかに勇気を出して周囲の大人に悩みを告白し、解決の道を探ってもらうことが大切であることを伝えます。
167-1 167-2 167-3	人権アーカイブ・シリーズ 同和問題～過去からの証言、未来への提言～ ／同和問題 未来に向けて	61 + 19	2014	同和		○	○	DVD	このビデオでは、我が国固有の人権問題である同和問題に焦点を当て、国や地方公共団体、企業等のさまざまな団体における人権教室・啓発に携わる職員等が身につけておくべき同和問題に関する歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質等について、関係者の貴重な証言や解説等を中心に分かりやすく簡潔にまとめられています。また、一般市民を対象とする人権研修等において使用することにより、同和問題に関する理解や関心を深めることを目的としています。(証言集(テキスト)付き)
168-1 168-2 168-3 168-4 168-5	性的マイノリティと人権 あなたがあなたらしく生きるために	30	2014	LGBT		○	○	DVD	性・セクシャリティはとても多様です。しかし、それをしっかり理解している人はごくわずかでしょう。そのため、性的マイノリティの多くが、生きづらを感じています。誰もがありのまま受け入れられ自分らしく生きたいと望んでいます。そんな社会を実現させるためには、まず相手を正しく理解し、偏見や差別をなくす必要があります。この教材は、性的マイノリティについて人権の視点で理解を深めることを目的としています。
169-1 169-2 169-3	未来を拓く5つの扉 ～全国中学生人権作文コンテスト入賞作品朗読集～	46	2014	人権一般	アニメ	○	○	DVD	全国中学生人権作文コンテストでは、次代を担う中学生が、身の周りで起きたいろいろな出来事や体験などから、人権について考えます。このビデオでは、入賞作品の中から5編の作文を朗読して、アニメーションやイラストで紹介します。
173-1 173-2 173-3 173-4 173-5	人権アーカイブ・シリーズ ハンセン病問題～過去からの証言、未来への提言～ ／家族で考えるハンセン病	56 + 20	2015	ハンセン病		○	○	DVD	専門家・関係者の証言や解説等を中心に、ハンセン病問題に関する歴史的経緯や問題の現状等を取りまとめた証言集を作成することにより、関係者の貴重な証言を記録として留めるとともに、人権啓発の担当者や一般市民を対象とする人権研修等において使用することにより、ハンセン病問題に関する理解や関心を深めることを目的とする人権啓発ビデオ(DVD)及び証言集(テキスト)

## 貸出用ビデオ一覧

更新:平成28年4月

番号	タイトル	時間 (分)	制作年 度	テーマ	種別	字幕	副音声	規格	備考
174-1 174-2 174-3 174-4 174-5	国際連合創設70周年記念 すべての人々の幸せを願って ～国際的視点から考える人権～	30	2015	人権一般		○	○	DVD	主として中学生以上の一般市民を対象に人権研修、講演会、人権教室等で上映等を行うことで、国際的視点から考える人権問題について、世界人権宣言や国際人権諸条約の解説及び再現ドラマ等を通じて、理解や関心を深めることを目的とする人権啓発ビデオ（DVD）